

循環器外科に通院されていた患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究に参加しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 川崎病既往冠動脈バイパス術患者の背景、手術成績、予後に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院

[研究責任者名・所属] 循環器・呼吸器外科 教授 若狭 哲

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 公立学校共済組合 四国中央病院
病院長 北川 哲也

[共同研究機関名・研究責任者名]

三重大学小児科 准教授	三谷義英
国立循環器病研究センター小児循環器内科 医療安全室室長	津田悦子
自治医科大学 公衆衛生部門教授	中村好一
東邦大学医療センター大橋病院病理学教授	高橋啓
福岡山王病院	横井宏佳
東京都立小児総合医療センター副院長	三浦大
日本医科大学小児科 准教授	深澤隆治
天理よろづ相談所病院 循環器内科部長	田村俊寛

[研究の目的]

川崎病既往で、成人期に冠動脈バイパスが施行された患者の背景、手術成績、予後を明らかにすることにより、経過観察にあたり有用な情報を得ること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

日本心臓血管外科手術 データベース JCVSD 成人部門 (2008~2019 年) の冠動脈バイパス術のデータの術前危険因子・特殊合併疾患の川崎病の項目が選択されている冠動脈バイパス術後患者

○利用する情報

患者情報 (生年月日、年齢、性別)、術前情報 (合併症)、手術情報 (術式)、術後情報 (退院時内服)、退院時情報と遠隔期の追加予後調査 (死亡、心臓合併症)。

この研究は、公立学校共済組合 四国中央病院で実施します。上記の情報は、術後生存率、術後心事故回避率、術後グラフト開存率の解析のために JCVSD に電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 循環器科 担当医師 新宮 康栄

電話 011-706-6042 FAX 011-706-7612